

芳田の里ふれあい館だより

2024年

8月号

みんなで作る

心豊かな

芳田の里

第546号

西脇市立芳田の里ふれあい館

〒677-0065 西脇市岡崎町 172-28 ☎(0795)27-0658

メールアドレス [houta-fureai@city.nishiwaki.lg.jp](mailto:houta-fureai@city.nishiwaki.lg.jp)

## ～芳田地区人権学習推進委員会研修会～

7月12日（金）、芳田の里ふれあい館において芳田地区人権学習推進委員の皆さんとともに人権研修会が開催されました。今回は“マイクロアグレッション”をテーマとした啓発DVD『言葉があるから…』を視聴した後、感想や意見交換を行っていただきました。

“マイクロアグレッション”とは、人と関わる時、相手を差別したり、傷つけたりする意図はないのに、相手の心にちょっとした影をおとすような言葉や行動をしてしまうことを言います。「微細な（マイクロ）攻撃（アグレッション）」とも訳される“マイクロアグレッション”がなぜ相手を傷つけるのでしょうか。多くの人に浸透している固定観念や思い込み（人種や文化、性別、障害、価値観など）が、特にマイノリティ（少数派）に対して、無意識のうちに偏見や差別心をもってしまい、そのことが言葉や行動にあらわれているからだと言われています。行う人にとっては、その場限りの「ささいな」言動かもしれませんが、しかし、マイノリティは日常的に、不特定多数の人から小さな攻撃を受け続けており、心理的ダメージが蓄積していきます。“マイクロアグレッション”は、悪意に満ちた明らかな差別言動とは異なりますが、深刻な被害を生み出しています。

### 【具体的な例でいうと・・・】

- 日本人は、礼儀正しいでしょ。
- ブラジル人だからサッカーが得意だと思っていたよ。
- 女の子なのに甘いものが好きじゃないの。
- 日本に住んでいる外国人に「日本語上手ですね」「お箸使えるの凄い」等と褒める。
- ハーフってかっこいいね。
- 料理好きなの。さすが女子力高いね。 などなど・・・

「差別があり続ける社会」の中で、自分がどのような意識や態度を身につけてしまっているか、自分自身を見つめ、社会の有り様を考えることが大切です。





## カビの生えていない餅を食べるには ～理論知と経験知～

上野会館 文芸教室 阿江 誠

ある研修会でこんな話を聞きました。講師は警察を退官された人でした。講師「戸棚に入れていたお餅にカビが生えて食べられなくなりました。なぜでしょう？」

聴衆 A「空気中に湿度があるからです」・・なるほど

聴衆 B「カビ菌が空中に存在するからです」・・そりゃそうだ

講師「実は、こんな答えをする人は、かなり詐欺に引っかかりやすい人です」

「え？」って思いますよね。聞いていた私も似たような答えでした。その講師の方の話では、詐欺に引っかかるのは知識のある人が案外多いとのことでした。

中途半端に知識のある人は、専門的な言葉を理論的に駆使されると話の内容が少し理解できるだけに信じてしまい、だまされることもあるようです。そして、知識のある人は自分より知識のある人の理論知を重視し、知識のない人の意見に耳を貸さない傾向もあるようです。

一方、日本昔話の「姥捨て山」で隣の国の殿さまの無理難題をおばあさんの長年の経験知で乗り切り、国を守ったという話は有名ですね。生産性の低い高齢者は国に必要な。無学のおばあさんの話は聞いてもしかたないと切り捨てていたら隣の国に亡ぼされていたことでしょう。

理論知と経験知の話をもう一つ。

「電線に止まっている5羽のスズメのうち2羽を撃ち落とせば、後に何羽のスズメが残るでしょう?」「そりゃ3羽だろう」と即答してしまったアナタ、理論知重視で少し危険です。答えは「0羽」です。だって残りのスズメは銃声に驚いて逃げるからです。理論知では「3羽」ですが経験知では「0羽」となるわけです。

昔、「事件は会議室で起きてるんじゃない、現場で起きているんだ」というセリフが流行りました。「踊る大捜査線」で織田裕二扮する青島俊作が叫ぶセリフです。理論知や建前を重視する会議室の上層部の人たちに、目の前で事件が起こっている現場の刑事の経験知の方が迅速で確実な判断ができるという切実な叫びだったのでしょう。

もちろん科学的知識や理論知は人類の成果で大切です。しかし、それだけに頼るには危ういのです。理論知に経験知が加わってこそ鬼に金棒なのです。餅のカビは理科の実験室で起きているのではなく、台所の戸棚で起きているのですから。

あ、そうそう、最初の問いの答えが気になりますよね。それは、経験知の高いおばあちゃんの答えた次の一言です。「カビが生えるまでに、早よう食べへんからや」

カビの生えてない餅を食べるには、カビが生えるまでに食べればいいのです。もっとも現実的で役に立つ答えですね。う～ん、なるほど・・・。

## 「全国一斉「子どもの人権110番」強化週間」

「いじめ」、体罰、児童虐待など、子どもをめぐる様々な人権問題について、電話相談をお受けします。

- と き 令和6年8月21日(水)～8月27日(火)  
月～金：午前8時30分から午後7時まで  
土・日：午前10時から午後5時まで
- 電話番号 0120-007-110(全国共通・無料)
- 相談方法 電話による相談です。  
相談は無料で、秘密は厳守されます。  
(人権擁護委員、法務局職員が対応します。)
- 問合せ先 神戸地方法務局人権擁護課  
☎078-392-1821



### 【芳田駐在所だより】大麻の乱用は厳しく処罰されます。

大麻は違法薬物です！正しい知識と断る勇気で自分の身を守ろう！

近年、大麻の乱用で検挙・補導される少年が増加傾向にあります。

令和5年中 全国 1,190人 (前年比+278人)

兵庫県 86人 (前年比+12人)

大麻に対して間違ったイメージが広まっています！

大麻って？

- タバコより害が少ない？
- 1回だけなら平気？
- 依存性がない？



極めて有害な薬物です！

- タバコよりも有害で、脳の正常な成長を妨げる
- 依存性があり、自分の意思でやめることが困難
- 幻覚、記憶障害、学習能力の低下などを引き起こす

SNS上には、違法薬物の勧誘が溢れています

SNS上では、大麻を「野菜」「リキッド」などの隠語で呼び、売買が行われています。近年は、大麻草の所持だけではなく液体大麻(通称：大麻リキッド)の所持事件が増加傾向にあります。

子どもが、このような違法・有害情報に触れることがないように、保護者は、子どものSNSの使用方法について関心を持つことが大切です。

大麻の乱用は厳しく処罰されます

大麻取締法での罰則(例)

- 所持・譲り渡し・譲り受け 5年以下の懲役
- 輸入・輸出・栽培 7年以下の懲役

大麻の乱用は、自分の将来を台無しにするだけでなく、家族や恋人など大切な人も不幸にします。困ったこと、悩み事があったら、周囲の大人にまず相談してください。

西脇警察署の連絡先 ☎0795-22-0110



8月の行事、講座予定

日	月	火	水	木	金	土
				1 夏休み 子ども絵画	2 夏休み 子ども工作	3 和装
4	5	6 3 B 体操	7 生活相談 ヨガ	8 和紙ちぎり絵	9	10
11 山の日	12 振替休日	13	14 生活相談	15	16	17 和装
18	19 すくすく広場	20 みんなで楽しく歌う教 料理 3 B 体操	21 生活相談 茶道 絵手紙	22	23	24
25	26 芳田地区 月間講演会	27	28 生活相談 ヨガ	29	30	31

《相談(人権・生活・教育など)》

芳田の里ふれあい館では、毎週水曜日に相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

《図書》

人権、一般小説、趣味の本・絵本などの閲覧・貸出を行っています。お気軽にご利用ください。

編集後記

■「今日も暑いな〜」「毎年暑うな〜とんちやうか」今年の特によく耳にするように思います。梅雨のさなかには「早く明けないかな〜」、明けてしまえば「ひと雨降らないかな〜」「秋が来ないかな〜」、冬になれば「春が待ち遠しいな〜」とその時その時で人の思いは変わってきます。日本では、お正月、節分、ひな祭り、お花見、端午の節句、七夕、お盆、お月見、秋祭り、大晦日など、その季節々を楽しむ行事が多く残されています。「季節々を楽しんでいる。」と思えば幾分不快感が薄れるかも。でも「ほんまに今年、ものごっつう、あっついな〜」■7月に行ったフードドライブでは、皆さんから多くの品をいただきありがとうございました。必要な方のもとに届くといいですね。

■8月は「人権文化をすすめる市民運動」推進強調月間です。ご都合のよい日時、会場、またはオンラインでご参加ください。芳田の里ふれあい館は8月26日です。お忘れなく。

※ は、芳田の里ふれあい館の休館日

